## 最近よく聞くけど…イクボスってなに？

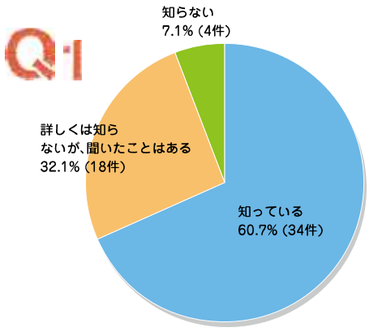
イクボスとは、職場の部下、スタッフのワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の両立）の実現に理解を示し、応援するとともに、自らもワーク・ライフ・バランスを実践する上司（経営者・管理職）のことです。

人材の多様化が進むなか、部下に意欲的に働いてもらうために、管理職には、部下一人一人のプライベートの充実に配慮し、応援し、具体的なマネジメントに活かすことが求められています。単に部下の家庭の問題への配慮としてだけではなく、社員一人一人が様々な環境に置かれている状況を受け入れ、その多様性を活かすことで企業・組織の力を高めていく「経営戦略」としても、イクボスの取組は有効です。

## 県内の男女共同参画推進企業と県外のイクボス宣言企業に聞きました！

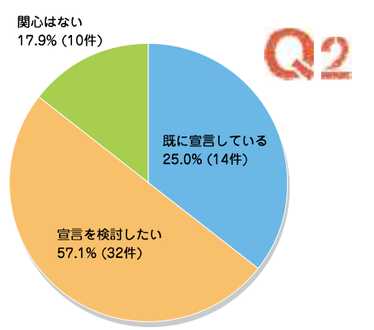
対象：鳥取県男女共同参画推進企業 56 社、全国のイクボス宣言企業 14 社
実施期間：平成 27 年 12 月

### Q1 「イクボス」という言葉を知っていますか？



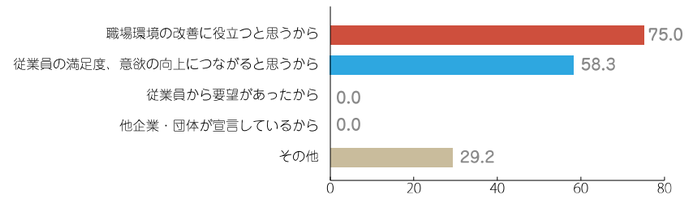

【回答：鳥取県男女共同参画推進企業 56 社】

### Q2 イクボス宣言について、どう思われますか？

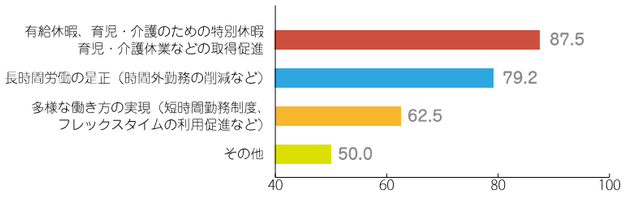



【回答：鳥取県男女共同参画推進企業 56 社】

### Q3 既にイクボス宣言をしていると回答した企業・団体にお聞きします。イクボス宣言をしたきっかけは何ですか。




### Q4 既にイクボス宣言をしていると回答した企業・団体にお聞きします。イクボス宣言の内容で具体的に何に取組んでいますか。




## イクボスに取り組むと

イクボスに取り組むことで、次のような効果が期待されます

- 優秀な人材の確保につながります
- 社員の働く意欲が向上し、生産性があがります
- 社員の時間外勤務の縮減など、長時間労働が改善されます
- 社員の離職率が低下します
- 仕事の進め方の見直し、効率化につながります

## 鳥取県庁ではこんな取り組みをしています！

**● 平成 27 年 6 月に県知事と県内経済団体等のトップとで「イクボスとっとり共同宣言」**

イクボス宣言（概要）

・働き方改革を通じて、部下の仕事と家庭の両立を応援します。
・ワークライフバランスの実践者として人生を楽しみます。
・イクボスの取組を広げ、男女ともに働きやすい鳥取県をめざします。

**● 管理職全員（約400 人）がイクボス宣言**

宣言文を各職場に掲示し、周知及び実践

**● イクボス研修の開催**

管理職を対象として開催
（平成 27 年度は入門編、実践編を各 1 回）

**● 鳥取県庁イクボス憲章の制定（平成27年11月）**

「イクボス」が取り組むべき基本的な内容をまとめた行動指針

1. 部下の事情に関心を持とう
2. 「認め合い」で職場を元気にしよう
3. カイゼンで職場のチーム力を高めよう
4. 制度利用を一声かけて勧めてみよう
5. 上司が率先してリフレッシュしよう

**●人事評価等への反映（平成27年度～）**

管理職の「イクボス」度を評価し、「イクボス」を実践している職員にはプラス評価、ボーナス等にも反映

**●イクボスチェックシート**

自分のイクボス度をチェックできるシート（上司用、同僚用）を配布し、職場全体で子育てや介護等を行う職員を応援する環境づくり。

**● キャリアアドバイザー**

職場マネジメントや仕事と家庭との両立に関する悩み等について、職員が県職員ＯＢ、ＯＧに相談。

**● 多様な働き方ができる制度の導入（平成28年４月～）**

●フレックスタイム制
（仕事と自分の生活パターンとを両立できる勤務時間を選択可能）

●子育て部分休暇
（小学校３年生までの子の育児を行う場合、勤務時間を短縮可能。無給）

●高齢者部分休業
（５５歳以上の職員が介護を行う場合等に、勤務時間を短縮可能。無給）

## 自分のイクボス度をチェックしてみましょう

※チェックの入らなかった項目について、自身の行動を振り返り、今後の取組の参考にしてください。

check

- □ 日頃から部下と積極的にコミュニケーションを取っている
- □ 部下の家庭環境や仕事以外の事情を把握し、配慮している
- □ 所定時間内で仕事を終え、定時に退社しやすい雰囲気づくりをしている
- □ 職場の業務の効率化や超過勤務の縮減、年次有給休暇の取得促進に努めている
- □ 日頃から部下の業務内容や進捗状況を把握し、特定の職員に業務が偏らないよう配慮している
- □ 育児休業制度や介護休業制度など、仕事と家庭の両立のための法律の規定や社内の諸制度について知っている（または社内でどこに相談すればよいか知っている）
- □ 部下の能力を引き出すとともに、部下がスキルアップ、成長できるよう育成している
- □ 自らもワーク･ライフ･バランスを実践し、仕事も家庭も充実している